

第3章 計画の基本的な考え方

1節 基本理念

～子ども力でつながる未来～

「子ども・家庭・地域がそれぞれに力を発揮しつながることで、全ての子どもの育ちが支えられ、夢と希望にあふれた子どもが活躍できる街づくり」を行政、各関係団体、地域とともに実現します。

2節 基本目標

基本理念を具体化し、めざす方向を示すものとして、次のとおり3つの目標を掲げます。

＜Ⅰ＞子どもの権利が尊重され、心豊かに育つことができる 【子どもの力】

子どもは、生まれながらにしてさまざまな固有の権利を有し、かけがえのない存在であり、社会の希望、すなわち「未来の力」となります。子どもの権利が尊重され、すべての子どもが社会に見守られながら、自立した大人へと成長できるよう、子どもが本来もっている育つ力を最大限に生かし、子どもが主役となる街「まつど」を目指します。

＜Ⅱ＞家庭の子育て力が向上し、安心して子育てができる 【家庭の力】

子どもが健やかに育つためには、愛情と安心して過ごせる家庭環境がとても大切です。家庭の孤立感や不安感、負担感を軽減し、子どもの成長を喜び、子育てを通して心豊かな人生を送ることができるような支援を推進します。

子育て家庭が安心して子育てができ、必要な支援を受けながら子育てに楽しみや喜びを実感できる街「まつど」を目指します。

＜Ⅲ＞地域の特色と活力を生かし、子どもと家庭を支える 【地域の力】

子育て家庭が地域で安心して子育てしながら暮らすことができるように、地域づくり、住環境づくり、災害や防犯対策を推進します。

地域の一人ひとりが子育て支援の重要性に関心と理解を深め、子育てに関わる多くの人々が、子どもを通じて地域とつながる街「まつど」を目指します。

3節 施策の体系

重点的取組み

